

2次元定置式スキャナー

MD5080

クイックマニュアル Ver1.03



2017年7月更新

著作権©2012、Scantech-ID BV POS ショッピングストア

このマニュアルには、著作権で保護されています。

著作権法に基づき、このマニュアルは、全部または一部を複写、写真複写、複製、翻訳、事前の書面による承諾なしに何らかの電子媒体または機械読み取り可能な形式に変換できない場合があります。

○限定保証

このマニュアルは、インストールおよび/または製品を使用する前に、確認を行ってください。

いかなる場合においても、

そのような損害の可能性について知らされていた場合でも、

このマニュアルまたは製品の使用、または使用できないことから生じるいかなる、直接的、間接的、特別、結果的または損害について責任を負わないものとします。

内容

| | |
|---------------------|----|
| 1.付属品 | 4 |
| 2.本体説明 | 5 |
| 3.可動範囲 | 5 |
| 4.メンテナンス | 6 |
| 5.ご利用方法..... | 7 |
| 6.設定項目（初期化） | 8 |
| 7.設定項目（その他） | 9 |
| 8.設定項目（1） | 10 |
| 9.設定項目（2） | 11 |
| 10.設定項目（3） | 12 |
| 11.設定項目（4） | 13 |
| 12.製品保証書..... | 14 |
| 13.製品保証書・修理申込書..... | 15 |

1.付属品



| 番号 | 名称 |
|----|--------------------------------|
| 1 | バーコードリーダー本体 |
| 2 | EPE パッキングフォーム |
| 3 | 電源ケーブル (NOVA 又は RS-232C モデルのみ) |
| 4 | 英語マニュアル |
| 5 | USB 通信ケーブル (USB モデルのみ) |

万一、破損していた場合は、直ちに販売店にお問い合わせください。

修理などの際も上記が揃っていることをご確認ください。

2 番のパッキングフォームに関しては紛失してもサポート致します。

2.本体説明

LED ライト

青：スタンバイ

オレンジ：送信

ウィンドウ

ここから光が照射します。

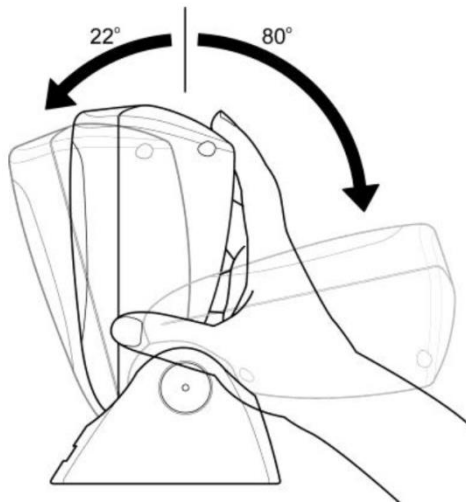
ブザー

読み取り音などが出ます。



ケーブルフック
ケーブルはここに接続します。

3.可動範囲



図のように動かすことが可能です。

4.メンテナンス

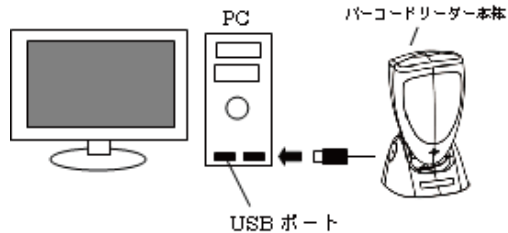
定期的に**ウィンドウ**を磨く必要があります。



ウェットティッシュや濡れタオルで指紋を取り除き
仕上げに乾いたタオルで拭き取ってください。
久々のご利用前や月に1度程度メンテナンスを行うことで
長く、高いパフォーマンスを保つことが可能です。

5.ご利用方法

- ①パソコンの電源を入れて Windows を起動します。
- ②読み取りを行う前に、本体の USB ケーブルコネクタをパソコンの任意の USB ポートに接続します。



- ③パソコンの USB ポートに接続するとビープ音が鳴り、電源が入ります。
- ④エクセルやメモ帳などを開きバーコードを読み取ります。

| | |
|---|-------|
| | A |
| 1 | 12345 |
| 2 | 12345 |
| 3 | 12345 |
| 4 | |

例：Excel で「12345」のバーコードを数回、読み取った場合

※バーコードスキャナを接続して、発光しない場合は、USB ケーブルコネクタを一旦パソコンから抜いて、パソコン再起動後に再度差し直してください。

◆日本語データの入った QR コードを読み取る場合

※日本語データの入った QR コードを読み取る際は専用ソフトが必要です。
下記ページにてソフトの配布を行っていますのでダウンロードを行ってください。
ダウンロード後は「設定ガイド.pdf」に従って設定を行ってください。

○ダウンロード先

http://www.media9.co.jp/m_tuhan/manual/soft/qrcodeool5080.zip

6.設定項目（初期化）

※通常は下記の Ver1.02 のコードを読み取ってください。



初期化（Ver1.02）

※バーコードリーダーの設定を初期の状態に戻します。

○Ver1.00 とは下記が異なります。

- ・日本語キーボードレイアウト ON

※日本語 Windows 環境で記号入ったバーコードを送信する設定です。

- ・明るさレベルを 10→8 に変更。

※若干照射が薄くなりました。

- ・液晶読み取り ON

- ・Codabar（NW-7）が有効になりました。



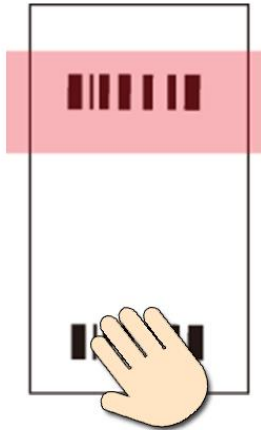
初期化（Ver1.00）

※2016年5月以前の設定を希望の場合、
上記を読み取ります。

7.設定項目（その他）

①他のバーコードを巻き込まないように読み取ります。

紙や手で隠して読み取るとスムーズに設定を行うことが可能です。



②このマニュアルはよく利用する設定を抜粋したものです。

詳細は別紙の英語マニュアルをご利用ください。

※下記ページより日本語マニュアルをご利用いただけます。

http://www.media9.co.jp/m_tuhan/support.html

（MD5080 日本語完全版マニュアルをご確認下さい。）

設定手順について

※「スキャン時のブザー音設定を行う場合の例」

①ブザー音をなしにしたい場合は、「ブザー音なし」をそのままバーコードリーダーで読み取って下さい。

②ブザー音をありに戻す場合は、「ブザー音あり」をそのままバーコードリーダーで読み取ります。

8.設定項目 (1)

スキャン時のブザー音設定



鳴らす●(デフォルト)



鳴らさない

キーボード設定



日本語●(デフォルト)

※「+」「～」「*」等の特殊記号を使用する際はこちらを設定してください。



英語

9.設定項目 (2)

ブザー音量設定



大●(デフォルト)



中



小

10.設定項目 (3)

大文字／小文字 設定



変換なし●(デフォルト)



Upper Case

すべて大文字に変換する

(例 : abcd → ABCD)



Lower Case

すべて小文字に変換する

(例 : ABCD → abcd)

11.設定項目 (4)

Micro-PDF 設定

デフォルトでは無効になっています。



読み取りを有効にする●(デフォルト)



読み取り無効

液晶読み取り設定



液晶画面上のバーコードを読み取り対応にする

●(デフォルト)



液晶画面上のバーコードを読み取り対応にしない

12.製品保証書

製品保証規定

1. 保障期間中に、正常な状態において本体が故障した場合、無料にて故障箇所の修理を致しますので、保証書をそえて弊社まで送付下さい。
なお、送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
 - ①保証書をご提示されないとき。
 - ②誤った使用、改造等による故障及び損傷
 - ③天災、異常電圧等の外部要因に起因する故障及び損傷
 - ④保証書の未記入、記載内容の書き換えられたもの
 - ⑤その他弊社の判断に基づき有償と認められるもの
3. 保証書は再発行しませんので大切に保管して下さい。
保証書は、本書に明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についての詳細は弊社までお問合せ下さい

13.製品保証書・修理申込書

製品保証書

この製品保証書は、当社が定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

修理をお申込みの際は下記の項目を記載し P4 の付属品がすべて揃っていることを確認して下さい。

紛失している場合、有償保証となる可能性がございます。

保証期間：ご購入日より1年間

| | |
|-----------------------------|---|
| 製品名 | |
| シリアル番号 | |
| 製品保証 | <input type="checkbox"/> 期間内 <input type="checkbox"/> 期間外 |
| 修理金額が発生する場合 | <input type="checkbox"/> 見積もり必要 <input type="checkbox"/> 見積もり不要（商品返却必要） <input type="checkbox"/> 見積もり不要（商品破棄希望） |
| ご注文番号又は納品番号 メール・又は納品書に記載 | |
| ご注文日 (上記紛失時) | |
| ご連絡先 | TEL : Email : |
| 会社名 | |
| ご担当者名 | |
| 症状 | |

◆修理お申し込みフォーム

http://www.media9.co.jp/m_tuhan/repairform.html

当製品に関するお問合せ先

株式会社メディア九州

POS ショッピングストア

〒830-0047 福岡県久留米市津福本町 1661-6

TEL:0942-48-0614 FAX:0942-48-2224

受付時間：平日 10:00～18:00（土日祝除く）